

第2期新宮町まち・ひと・しごと創生総合戦略
令和3年度実績報告書

令和4年7月22日

福岡県新宮町

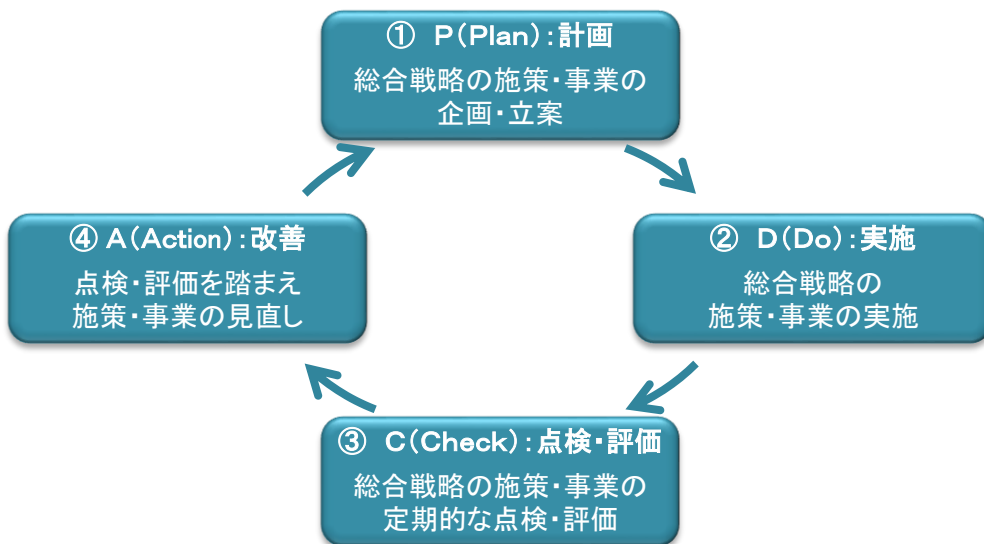
【はじめに】

1 総合戦略の位置付け

第2期新宮町まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下「新宮町総合戦略」という。）は、新宮町人口ビジョンにおいて提示する将来展望を踏まえ、まち・ひと・しごと創生法（平成26年法律第136号）第10条の規定により、新宮町における「しごとの創生」、「ひとの創生」、「まちの創生」に一体的に取り組むため、令和2（2020）年度を初年度とする今後5か年（令和6（2024）年度まで）の目標や施策の基本的方向、具体的な施策をまとめたものです。

2 施策検証について

国の総合戦略における政策4分野ごとに設定した数値目標や国の各政策分野の具体的な施策ごとに客観的な重要業績評価指標（目標値）を基に、実施した施策・事業の効果を外部有識者などの参画により検証し、必要に応じて新宮町総合戦略の改訂を行うことにより、PDCAサイクル※を確立させ、適切な進行管理を行うこととしています。



※PDCAサイクルとは、Plan（計画）、Do（実施）、Check（点検・評価）、Action（改善）のプロセスを実施し、最後の改善（A）では評価（C）の結果から、最初の計画（P）の内容を継続・修正・破棄のいずれかにして、次回の計画（P）に結びつける。このらせん状のプロセスを繰り返すことにより、品質の維持・向上及び継続的な業務改善活動を推進するマネジメント手法のこと。

3 持続可能な開発目標（SDGs）について

SDGs (SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS) は国際社会全体の普遍的な目標で、「誰一人取り残さない社会」の実現を目指し、「経済」「社会」「環境」をめぐる広範囲な課題に対して統合的に取り組むもので、令和 12 (2030) 年を期限とする包括的な 17 の目標と、目標を達成するための 169 のターゲットで構成されています。

新宮町総合戦略においては、SDGs の理念に沿って地域活性化の取組を行い、持続可能なまちづくりをめざしていきます。



【基本目標ごとの実績】

＜基本目標１＞

地域にしごとをつくり安心して働けるようにし、これを支える人材を育て活かす

（方向性）

新宮町総合戦略では、立地条件や労働力などの強みを活かし、課題を克服することにより、新たな企業誘致を推進していくとともに、既存の企業や商店のPRや育成にも取り組んでいきます。また、農林漁業については、豊かな自然資源と好立地を活かした販路の拡大や担い手の確保にも取り組んでいきます。

地域産業の育成・活性化により、町内に雇用を創出し、町外からの新たな人の流れを生み出すことで、「しごと」と「ひと」の好循環を創り、持続可能な「まち」の活性化を図っていきます。

数値目標	基準値 (H30)	実績値 (R1)	実績値 (R2)	現在値 (R3)	目標値 (R6)
町内事業所数 (件)	1,155	1,250	1,282	1,327	1,200

(資料：市町村税課税状況等の調査 法人税納税義務者)

施策－１ 地域経済を牽引する企業誘致・育成に資する取組

本町の交通利便性など好立地の環境を活かした、流通業務施設、商業施設などの誘致や立地を積極的に推進するとともに、誘致や立地に必要な環境づくりに努め、地域を牽引する企業育成を進めていきます。

① 令和３年度取組の概要

- ・ 下府・湊地区においては、地区計画の決定を行い、土地利用を可能し、三代地区においては、市街化区域編入を実施しました。
- ・ スマートインターチェンジについては、詳細検討作業中で国やネクスコ西日本との協議を進めていましたが、国からの情報提供が大幅に遅れたことにより、当初予定より遅れることとなりました。
- ・ 特定事業用建築物(事業用建築物の床面積が3,000㎡以上の建築物)に該当する企業に対し、「事業系一般廃棄物の減量等に関する計画書」の提出を求め、23事業所からの提出がありました。

② 目標値の現状

成果指標	基準値 (H30)	実績値 (R1)	実績値 (R2)	現在値 (R3)	目標値 (R6)
流通業誘致数 (件)	—	—	0	0	1
商業施設誘致数 (件)	—	—	0	0	3
その他企業の誘致数 (件)	—	—	0	0	1

施策－２ 中小・個人事業者の生産性向上に資する取組

本町の好立地を活かした企業の誘致や消費拡大を図るとともに、商工会との連携を図りながら、既存商店や事業所の活性化のため、情報交換の場を充実させ、魅力づくりを研究していきます。また、町内製品のPRや特産品開発の支援を進めていきます。

① 令和3年度取組の概要

- ・ 10月1日に東部地区観光交流拠点施設としてオープンした「こみんかみかん」で、新たに開発した2種類の特産品を販売しました。
- ・ おもてなし協会が実施した「たべりい新宮！地産地消キャンペーン」により、新宮町内の飲食店を回遊できる仕組みづくりを行いました。

② 目標値の現状

成果指標	基準値 (H30)	実績値 (R1)	実績値 (R2)	現在値 (R3)	目標値 (R6)
特産品開発数 (品)	—	5	5	7	5
情報交換の場の創設 数 (件)	—	—	0	0	5
販路拡大の件数 (件)	—	—	1	2	10

施策－3 創業や事業承継による地域産業の活性化に資する取組

地域経済の継続的な振興を行うためにも、地域発の創業を支援するとともに、I o T等の新たな産業の活性化や、新たな働き方に合わせた環境を整備する必要があることから、商工会・金融機関などとも連携を図り事業承継や、新たに創業しやすい環境の整備を進めていきます。

① 令和3年度取組の概要

- ・ 4町（粕屋町、篠栗町、久山町、新宮町）の行政と商工会で共同開催する創業塾に、町内から9名が参加者しました。また、2名が新たに創業しました。

② 目標値の現状

成果指標	基準値 (H30)	実績値 (R1)	実績値 (R2)	現在値 (R3)	目標値 (R6)
新規創業の数（件）	—	2	2	4	3

施策－4 農業の振興、農商工連携等に資する取組

本町の特性を活かした農業環境を充実させ、農業の活性化に取り組むため、付加価値の高い特産品などの開発や農業者の育成・支援に努めます。

また、荒廃農地などの利用促進を図るため、未利用農地の活用とともに、新たな担い手などの育成に努めます。さらに、子どもたちへの地産地消の意識付けのために、学校給食での地元食材の活用などの推進に努めます。

① 令和3年度取組の概要

- ・ 認定農業者会や農協などと連携して、研修会等を実施しました。
- ・ 地産地消の推進のために、ひとまるの里からは相島小中学校の給食を中心に供給を行いました。また、他の小中学校には農協を中心に給食の供給を行いました。
- ・ 令和3年度までの2年間で猟友会会員数が7名増加し、20名となったことで駆除体制の強化が図れました。

② 目標値の現状

成果指標	基準値 (H30)	実績値 (R1)	実績値 (R2)	現在値 (R3)	目標値 (R6)
認定農業者数（人）	21	22	22	22	23
ひとまるの里の売上高 （千円）	253,087	248,049	267,105	244,835	255,000
ふるさと納税の返礼品にお ける農作物の売上高（千円）	270,000	311,000	411,700	392,463	300,000
有害鳥獣被害額（千円）	9,750	8,760	9,072	8,693	8,000
体験農園の数（箇所）	4	4	5	5	5
農業法人の耕作面積（a）	0	0	19	19	40

施策－5 水産業の振興、農商工連携等に資する取組

相島における漁業経営の安定化を目指しつつ、漁業者の新しい漁業へのチャレンジを促進するため、漁協や漁業従事者と協議を進めながら、新たな漁業や直販などを検討するとともに、漁業の担い手の育成・支援にも努めていきます。

① 令和3年度取組の概要

- ・ 継続した国庫等補助事業を活用したウニやアワビの種苗放流による漁場の再生活動やいけま売り等のイベントでの共同販売活動に対する支援により、漁業従事者の所得増へとつながる取組を行いました。
- ・ 漁協と連携して新たな販路開拓に向けて検討を行いました。販売にまでは至りませんでした。

② 目標値の現状

成果指標	基準値 (H30)	実績値 (R1)	実績値 (R2)	現在値 (R3)	目標値 (R6)
漁業従事者の所得(万円)	160	170	213	272	180

新規販路数（件）	—	—	1	1	2
----------	---	---	---	---	---

＜基本目標２＞

地域への新しいひとの流れをつくる

（方向性）

地域ごとに異なる課題に対応するため、それぞれの特性を踏まえた施策を進めます。人口増加地域においても、将来的なU I Jターンにつながる地域への愛着の形成や地元就職などの促進、シティプロモーション活動を図っていきます。

人口減少地域においても、個別の現状を踏まえて定住化を図り、様々な世代や来訪者との交流の場づくりを含め、新しい人の流れを生み継続させる仕組みや環境づくりを検討し進めていきます。

さらに、観光客や来訪者に向けた周遊の仕組みなどを提供し、地域経済の活性化を図る取組を進めていきます。

数値目標	基準値 (H30)	実績値 (R1)	実績値 (R2)	現在値 (R3)	目標値 (R6)
平均日中滞在人口 (人)	26,969	27,485	28,522	28,482 (速報値)	28,800

（資料：地域経済分析システム）

施策－１ 将来的なU I Jターンや地元の就業の促進に資する取組

地域の少子高齢化も大きな課題ではありますが、同世代の偏りが大きい地域でも将来、急激な高齢化の到来が懸念されます。将来を見据えU I Jターンなどで地元での就業や定住につなげるため、郷土への愛着の醸成に取り組みます。

① 令和３年度取組の概要

- ・ 町の広報誌やホームページだけでなく、新聞やフリーペーパー誌及びテレビ局と連携し、積極的に町の魅力を発信し、シティプロモーション実施数を伸ばすことができました。
- ・ 昨年度に引き続き、アビスパ福岡連携事業において「新宮町応援デー」が設けられ、球技場で町長のPRメッセージを放映しました。

② 目標値の現状

数値目標	基準値 (H30)	実績値 (R1)	実績値 (R2)	現在値 (R3)	目標値 (R6)
------	--------------	-------------	-------------	-------------	-------------

シティプロモーション実施数 (累計・件)	4	4	4	11	20
-------------------------	---	---	---	----	----

施策－２ 関係人口づくりや、地方創生を担う人材・組織の確保に資する取組

本町には大型商業施設などがあり、週末には町外から多くの方が訪れています。また新たに住民になった人も多くいます。町内居住者に限らず、新宮町での消費活動・地域活動・サークル活動などを行う人々をさらに町内の取組に関わっていただく仕組みづくりを進めます。

① 令和３年度取組の概要

- ・ 相島においては、任期満了となった地域おこし協力隊員がお試し居住施設「檣」の運営や特産品の開発、移住に関する相談など地域振興に寄与する事業を実施していくために起業しました。また、農業分野においては、活動する地域おこし協力隊員の事業の方向性の検討に対する支援を行いました。
- ・ 地域おこし協力隊員の能力向上や情報交換の場として、国や県からの研修会やイベントを紹介し、積極的に参加してもらいました。

② 目標値の現状

数値目標	基準値 (H30)	実績値 (R1)	実績値 (R2)	現在値 (R3)	目標値 (R6)
体験型イベント参加者数 (人/年)	1,088	1,978	—※	—※	1,150
地域おこし協力隊人数 (人)	4	4	5	5	4

※新型コロナウイルス感染症により中止したため「—」で表記。

施策－３ 町内の人口減少地域(相島を除く)での定住促進や環境整備に資する取組

本町においては、国道３号東部の的野や立花口を中心とする人口減少が進む地域の地域活動の維持や活性化が求められています。そのため、幅広い世代の定住化に向けた仕組みや環境づくりに取り組むとともに、交流拠点の整備など地域の実情を踏まえた活性化や賑わいづくりの取組を進めます。

① 令和３年度取組の概要

- ・ 県が実施する空き家活用サポートセンター「イエカツ」の紹介や、共同相談会への協賛などを実施しました。また、東京のふくおかよかとこ移住相談センターで町勢要覧や観光パンフレットを配布してもらい、町のPRを行いました。

- ・町商工会に協力してもらい、配布用の登録不動産業者のリストを作成し、空き家を探している人に案内ができるようにしました。

② 目標値の現状

数値目標	基準値 (H30)	実績値 (R1)	実績値 (R2)	現在値 (R3)	目標値 (R6)
古民家交流拠点来場者数 (人/年)	—	—	—	3,484	1,000
空き家の利用件数 (件)	—	—	—	0	2

施策－４ 相島における定住促進や環境整備に資する取組

相島活性化協議会を中心に、島の将来を見据えた「相島活性化プラン」の実現を島民との協働で進めるとともに、さらに地域振興につながる取組を進めていきます。

① 令和３年度取組の概要

- ・相島における移住促進を目的に、相島活性化協議会で実施していた相島空き家バンクを町の制度として整備するとともに、相島の空き家活用のための補助制度を創設しました。
- ・漁村留学においては、小学生８名、中学生４名を受け入れました。

② 目標値の現状

数値目標	基準値 (H30)	実績値 (R1)	実績値 (R2)	現在値 (R3)	目標値 (R6)
空き家バンクマッチング件数 (件)	—	—	0	1	5

施策－５ 観光振興に資する取組

一般社団法人新宮町おもてなし協会を中心に商工会、農協、漁協などの関係団体と連携し、新たに開発された特産品や地元製品の販売などを通して観光PRを進めます。また、町内の自然、文化、産業などの資源や地域で活躍する人材を活用した観光イベントなどの実施を支援していきます。さらに、周辺市町と観光情報の発信やイベントを共催し、地元企業や町内活動団体との連携による観光振興を支援します。

① 令和3年度取組の概要

- ・ 東京のふくおかよかここ移住相談センターで町勢要覧や観光パンフレットを配布してもらえるように手配したほか、福岡都市圏の事業の一環として糟屋地区共同で「シティ情報ふくおか」に町内の観光スポット、飲食店を掲載するとともにかすや特集の別冊版も刊行しました。
- ・ 地域の特性や地域資源を活用した「集客交流のまちづくり」を実現するため、観光アクションプランの改訂版を策定しました。

② 目標値の現状

数値目標	基準値 (H30)	実績値 (R1)	実績値 (R2)	現在値 (R3)	目標値 (R6)
体験型イベント実施 事業所数（所）	20	13	—*	—*	25
宿泊施設数（件）	2	3	3	3	4
観光ガイド登録者数 （人）	0	0	0	0	5
観光イベント広域連携 数（件）	4	2	2	3	6
多言語案内実施箇所数 （箇所）	2	2	2	4	3

※新型コロナウイルス感染症により中止したため「—」で表記。

＜基本目標3＞

結婚・出産・子育ての希望をかなえ、誰もが活躍できる地域社会をつくる

(方向性)

若い世代の経済的安定を図るとともに、妊娠・出産・子育てに対する切れ目のない支援や子ども・子育て支援の充実を図っていきます。また、家族が働きながら安心して妊娠・出産・子育てができるよう、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現を図ります。

また、外国人が地域へなじむことができるよう、多言語による支援や地域との橋渡しができる体制の構築を進めていきます。

数値目標	基準値 (H30)	実績値 (R1)	実績値 (R2)	現在値 (R3)	目標値 (R6)
合計特殊出生率 (%)	1.90	1.86	1.78	1.75	1.94

(資料：福岡県保健統計年報及び住民基本台帳より算出)

施策－1 結婚に資する取組

比較的若年層が多い本町では、地域の担い手として地域に残り、また、定着してもらう必要があります。このため、結婚を希望する人たちの出会いを支援します。

① 令和3年度取組の概要

- 福岡県離島振興協議会による県内離島の男女を対象とした婚活イベントは、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となりましたが、宗像・糟屋北部地域広域連携プロジェクト推進会議(しこふむ)では、婚活イベントを2回実施しました。

② 目標値の現状

数値目標	基準値 (H30)	実績値 (R1)	実績値 (R2)	現在値 (R3)	目標値 (R6)
出会いの場 支援件数(件)	1	2	1	2	3

施策－２ 健やかな子育て支援に資する取組

妊娠から乳児期の親の負担軽減を図るため、安心して出産し、子育てができるよう、妊婦、乳児の健康状態の把握や必要な相談・指導を行うことができる体制を構築していきます。

① 令和３年度取組の概要

- ・新たに特定不妊治療費の助成を実施しました。
- ・産前・産後サポート事業を新たに実施し、14回62組が利用しました。
- ・町内の校区ごとに担当の保健師を定め、妊娠届が出されたときから、一元的な要支援妊婦に対する支援計画を立案・実施しました。
- ・かんがるーひろばについては、新型コロナウイルス感染症の影響による人数制限のほか、会場となる福祉センターの改修工事の影響もあり、利用者数が伸び悩みました。

② 目標値の現状

数値目標	基準値 (H30)	実績値 (R1)	実績値 (R2)	現在値 (R3)	目標値 (R6)
乳幼児健診未受診児の フォロー率 (%)	100	100	100	100	100
かんがるーひろば利用者数 (人)	15,472	14,344	4,677	3,254	14,000

施策－３ 子育て支援に資する取組

共働き世帯やひとり親家庭の増加など、新たな幼児教育・保育ニーズに的確に対応するとともに、就学前の子どもたちの健やかな成長と良好な子育て環境を充実していきます。また、子育てに関する負担などから就労等を断念する事がないよう、保育所等の充実を図ります。

① 令和３年度取組の概要

- ・保護者の緊急時等の対応のため、継続して特定教育・保育施設において一時保育を実施しました。
- ・延長保育・障がい児保育を継続して実施しました。また、保育士不足の解消のため、保育士への現金給付や制服、エプロンなどの用品購入のための補助を保育園に行うなど、保育士の処遇改善にも努めました。
- ・児童虐待予防・早期発見のために、引き続き関係機関との連携、情報共有を行うとともに、広報への掲載やのぼり旗の設置、啓発物品の配布など啓発活動にも努めました。

② 目標値の現状

数値目標	基準値 (H30)	実績値 (R1)	実績値 (R2)	現在値 (R3)	目標値 (R6)
保育所待機児童数 (人)	35	21	43	18	0
ファミリーサポート 会員数 (人)	260	329	320	317	330

施策－４ 義務教育期間の子育て支援に資する取組

教育・学童保育に関する保護者のニーズを的確に把握しながら、教育・学童保育環境を向上させていくとともに、子育てに関する情報共有や悩みを解決するため、地域での子育てを支援します。

① 令和３年度取組の概要

- ・ 通学路の危険箇所の把握や要望、とりまとめまでのスケジュールを大幅に早めることで、関係機関との協議や現地調査をスムーズに進めることができ、迅速な対応ができました。
- ・ 通学合宿については、新型コロナウイルス感染症の影響で開催できませんでしたが、こども体験クラブは、相島散策や宿泊を伴う野外活動を通して子どもたちの地域への関心を高めることができました。
- ・ ジュニアリーダー等の活動については、新型コロナウイルス感染症の影響でまつり新宮やスポーツ交流会などが中止となったため町内での活動はほとんどできませんでした。町外で開催された研修会には参加することができました。
- ・ 福岡県の子ども医療支給制度の改正に伴い、中学生の入院・外来が支給対象となったため、町も合わせた形で支給対象を拡大しました。

② 目標値の現状

数値目標	基準値 (H30)	実績値 (R1)	実績値 (R2)	現在値 (R3)	目標値 (R6)
通学合宿実施箇所数 (箇所)	6	6	—※	—※	8
ジュニアリーダー等 活動回数 (回)	12	12	1	4	15
学童保育所待機児童数 (人)	57	53	45	5	0

就学援助支給基準（倍） ※生活保護基準をベースとする。	1.3	1.3	1.4	1.4	1.4
--------------------------------	-----	-----	-----	-----	-----

※新型コロナウイルス感染症により中止したため「-」で表記。

施策－5 男女、多文化な人材がともに参画し支え合う環境づくりに資する取組

女性の社会進出が進む中、自らの意思・選択に応じて働くために、労働環境や職場風土など、働きやすい環境づくりや女性の再雇用について推進していくとともに、働く人々が仕事と家庭の両立ができる環境づくりを支援していきます。

また、外国人が増加することが見込まれることから、お互いの文化を尊重した地域社会の創造に努めます。

① 令和3年度取組の概要

- ・ 男性のパパママ教室の参加においては、前年度より開催数を増やしたものの新型コロナウイルス感染症予防対策として人数制限をしたため、参加者数の増加は図れませんでした。
- ・ 障がい者の就労支援対策として、「福津市・古賀市・新宮町障がい者地域支援ネットワーク協議会」の就労支援部会で、オンラインによる模擬合同面接会を実施しました。
- ・ 宗像・糟屋北部地域広域連携プロジェクト推進会議(しこふむ)において外国人住民を円滑に地域に受け入れるため、粕屋中南部地域と合同で、「外国人との共生」に関する調査研究を行い、外国人住民向け生活情報リーフレットのベトナム語版を作成しました。

② 目標値の現状

数値目標	基準値 (H30)	実績値 (R1)	実績値 (R2)	現在値 (R3)	目標値 (R6)
町内企業への男女共同参画啓発件数（件）	2	1	—※	—※	7
町民への男女共同参画啓発件数 （件／年）	0	2	2	3	1
男性のパパママ教室参加者数 （人）	48	36	32	39	増加

※新型コロナウイルス感染症により中止したため「-」で表記。

＜基本目標4＞

時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

(方向性)

急速な人口増加により、都市構造が大幅に変化している中で、各地域の実情に沿った新しいコミュニティづくりを進めていくとともに、人口減少が進む地域においては、地域振興策の推進により、地域の魅力を高めていくことで、町民が将来にわたって安全・安心で豊かな生活を営むことができる町を構築していきます。

数値目標	基準値 (H30)	実績値 (R1)	実績値 (R2)	現在値 (R3)	目標値 (R6)
自治会加入世帯率 (%)	82.0	80.4	80.0	83.2	90.0

(資料：行政区加入世帯調査)

施策－1 高齢者の就労や活動参画など生涯活躍に資する取組

定年後も、健康で自立した生活を送りたい高齢者の就業や、地域活動への参画を支援し、生涯活躍のまちづくりを進めます。また、ひとり暮らしの高齢者などへの声かけや、健康教室などの行事への機会を提供し、社会参加を支援します。

① 令和3年度取組の概要

- ・ シルバー人材センターが発行する広報誌に、町からの健康や介護予防に関する記事を掲載してもらうなど、高齢者の健康維持のため連携を図りました。
- ・ 地域住民が主体となり、自主的、自発的に地域の介護予防に資する活動を展開する住民主体の通所型サービス5団体に対して、助成を行いました。
- ・ 高齢者の健康づくりや介護予防活動を支援するため、介護予防サポート事業のうちセルフサポートポイントの要件を緩和しましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、介護予防教室や地域サロン等の開催回数が減少し、事業全体のポイント付与数が伸び悩みました。

② 目標値の現状

数値目標	基準値 (H30)	実績値 (R1)	実績値 (R2)	現在値 (R3)	目標値 (R6)
シルバー人材センター 会員稼働率 (%)	100	90	90	93	100
介護予防活動の参加人数 (人)	943	924	518	455	1,000

施策－2 スポーツ等の健康まちづくりに資する取組

「スポーツ推進（振興）計画」の策定を進め、健康でいきいきと活動できる機会や場の提供をしていきます。

① 令和3年度取組の概要

- ・スポーツ推進委員を対象としたスロージョギングの講師を招いての研修会を行うなど、委員の資質向上を図れました。
- ・前年度から継続して、アビスパ福岡と連携し、世代間交流と健康増進を目的に、新宮町スポーツ協会と新宮町シニアクラブが参加し、地域交流フェスタを開催しました。
- ・スポーツ振興くじ助成金を活用して、緑ヶ浜テニスコート夜間照明設備改修工事を実施しました。

② 目標値の現状

数値目標	基準値 (H30)	実績値 (R1)	実績値 (R2)	現在値 (R3)	目標値 (R6)
プロスポーツチーム 連携事業数 (件)	—	—	1	1	3
ウォーキングイベントの 参加者数 (人)	471	470	—※	—※	500

※新型コロナウイルス感染症により中止したため「—」で表記。

施策－3 防災・防犯等の安心して暮らせるまちづくりに資する取組

近年の局地的集中豪雨などの大規模な自然災害の発生を踏まえ、災害に強いまちづくりを行うため、地域防災計画や防災マップ（ハザードマップ）を適宜見直し、住民の安全確保や支援に取り組んでいきます。また、定期的な防災訓練や自主防犯活動などを支援するとともに、防災・防犯の体制づくりや施設の整備・改修を計画的に実施していきます。

① 令和3年度取組の概要

- ・ 自主防災組織の設立数は増えましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で地域での防災訓練や自主防災組織設立のための会合などを思うように勧められませんでした。
- ・ 既存防犯灯のLED化や新規設置を進めました。また、防犯灯管理システムにより防犯灯の把握と適切な管理を行いました。
- ・ 緑ヶ浜区内では、歩道のない町道を安全に歩行できるように路肩に緑の塗装を行いました。また、以前から近隣事業所や中学校から要望の上がっていた国道495号千鳥饅頭前交差点に信号機を設置し、歩行者が安全に渡れるようにしました。

② 目標値の現状

数値目標	基準値 (H30)	実績値 (R1)	実績値 (R2)	現在値 (R3)	目標値 (R6)
自主防災組織の数 (団体)	7	7	8	11	12
消防団員数(人)	238	238	239	240	246
自主防犯団体の 組織数(団体)	3	3	3	3	6

施策－4 地域コミュニティの維持や、まちづくり活動の活性化に資する取組

今後のまちづくりを進めるに当たり、新興住宅地区や高齢化の進む地区などの地域の特性を踏まえたコミュニティの在り方について検討し取り組んでいきます。

① 令和3年度取組の概要

- ・ まちづくり活動支援団体については、新規登録団体もありましたが、活動の休止や縮小のため、登録を取り消した団体もあり、団体数は減少しました。

② 目標値の現状

数値目標	基準値 (H30)	実績値 (R1)	実績値 (R2)	現在値 (R3)	目標値 (R6)
まちづくり活動支援団体 登録数（団体）	23	20	21	20	30
協働のまちづくり研修 参加人数（人）	103	123	—※	—※	150

※新型コロナウイルス感染症により中止したため「—」で表記。

施策－5 自然環境の保全やSDGs等の持続可能な社会づくりに資する取組

地域住民、関係団体、行政などの協働による保全活動を積極的に推進していくとともに、自然環境を活用した環境整備を検討し推進します。

① 令和3年度取組の概要

- ・新型コロナウイルス感染症の影響で新宮町クリーン作戦は中止しましたが、町職員による楯の松原保全活動やボランティア清掃活動団体による定期的な海岸清掃の協力がありました。
- ・福岡県森林環境税を活用し、令和3年度は主に原上区内の森林において、強度間伐と侵入竹伐採の荒廃森林整備工事を実施しました。

② 目標値の現状

数値目標	基準値 (H30)	実績値 (R1)	実績値 (R2)	現在値 (R3)	目標値 (R6)
新宮町クリーン作戦 参加者数（人）	2,200	—※	—※	—※	2,400
松林保全活動参加者数 （人）	833	752	107	184	840
森林整備面積（ha）	46.1	60.4	71.5	78.7	130
SDGs啓発回数（件）	—	—	4	4	5

※新型コロナウイルス感染症により中止したため「—」で表記。

施策－6 地域交通等のインフラの維持や最適化に資する取組

利用者ニーズや外国人の来訪を踏まえながら、最適で安定したバスや渡船の運行、利用しやすい公共交通機関としての環境整備に取り組んでいきます。

① 令和3年度取組の概要

- ・コミュニティバスについては、バス位置情報システムの公開やPayPay決済の導入、バス停でのローマ字表記の追加、緑ヶ浜、上府北地区への一部路線の見直しなど利便性の向上に努めました。
- ・町営渡船については、多言語対応の乗船券販売機を導入するとともに、電子マネーカード決済を導入し利便性の向上に努めました。

② 目標値の現状

数値目標	基準値 (H30)	実績値 (R1)	実績値 (R2)	現在値 (R3)	目標値 (R6)
案内表示の多言語化 実施件数（件）	—	—	3	3	10
西鉄新宮駅乗降客数 (人／日)	1,422	1,428	1,172	1,222	1,600

施策－7 地域におけるSociety 5.0の推進に資する取組

産業構造の変化に柔軟に対応できるよう、本町の産業への情報提供などを進めるとともに、行政の機能も新たなサービスなどに対応し利便性のよい仕組みの導入などを進めていきます。

① 令和3年度取組の概要

- ・オープンデータとして新たにAEDの設置箇所一覧を公開しました。
- ・管理職や議員への業務タブレットやペーパーレス会議システムの導入、テレワークシステムの構築、公共施設予約システムなど先進技術の活用による業務効率化に取り組みました。
- ・令和4年度に実施する地域イノベーション連携モデル事業の取組の中で、福岡工業大学との連携を行い、未来技術を活用した地域課題解決や住民サービスの向上に向けた検討のための準備を行いました。

② 目標値の現状

数値目標	基準値 (H30)	実績値 (R1)	実績値 (R2)	現在値 (R3)	目標値 (R6)
オープンデータデータ セット数 (件)	4	4	4	5	10
未来技術活用事例件数 (件)	—	—	1	4	5